

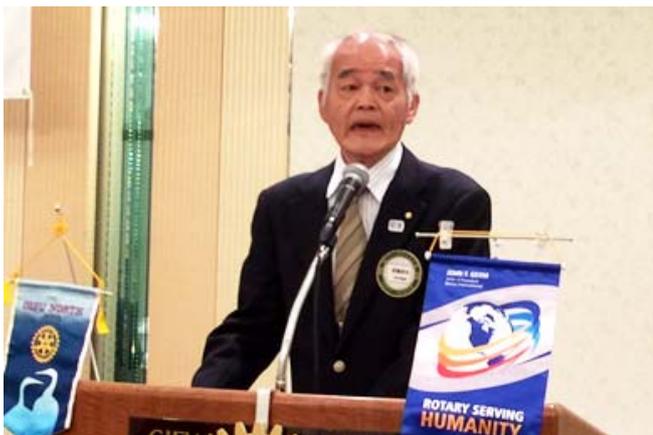
岐阜北週報

5月 青少年奉仕月間

□ 題 字	安藤 武司	□ 会 長	安藤 武司	
□ 例 会	毎週水曜	□ 副会長	小泉 宣昭	2016-2017
□ 会 場	岐阜都ホテル	□ 幹 事	波多野光裕	No.1673
		会報委員長	白井 毅子	17.5.10発行

前回の記録	本日の予定	次回の予定
第 1672 回 例会 4/26 (水) 卓話 (10) 岐阜南RCの会員増強について 卓話者：浅野現会長、堀場元会長 100万\$ 担当：竹村・原尾 会員	第 1673 回 例会 5/10 (水) 慶祝行事 卓話 (11) 100万\$ 担当：長野・谷田 会員	第 1674 回 例会 5/17 (水) アシスタントガバナー訪問 卓話 (12) 担当：小森・榊原 会員

会長挨拶



本日は、地区会員増強委員会・堀場委員長さん、岐阜南RC浅野会長さんにお越しいただきました。

会員増強のあり方等を、ご指導頂く為の卓話時間を設けさせて頂きました。時間の許す範囲で講話を頂きます様、お願いいたします。

本日は、RCヒストリーから、＜例会のスタイルの歴史＞についてご案内します。いつ頃から「例会」のスタイルができたのか？初期の会合が決まりましたことを、ご紹介させていただきます。

第1回 1905年2月23日

・一人一業種で親睦を深める会を造るという、設立の主旨を話し合われました。

第2回 1905年3月9日

・事業の経営者、共同経営者、会社の役員でなければ会員になれない。
 ・今後の会合は、会員の事業所を持ち回りにし

会長挨拶 続き

てはどうかの議論がされた。

第3回 1905年3月23日

- ・クラブの役員が決定された。
- ・ロータリークラブの組織名称が決められた。
- ・役職も1年でローテーションすること。
- ・例会出席をクラブ活動の根源とし、4回連続して休むと、会員資格を失う。
- ・シールが、石炭業界のことを話したのが「卓話」の始まりでした。

第4回～6回

- ・チャールズ・ニュートンが昼食に時間がかかり、遅刻したことにより、これを契機に、一緒に昼食を食べるのが効率的として、昼食会を兼ねることとなった。

第7回以降

- ・昼食を食べる必要から、以降はホテル・レストランで開かれるのが固定化した。(ポーマーハウスのレストランにて)
- ・親睦に白熱した議論が交わされ、場を和らげるため、「ハリー・ラグルス」が歌い始めた。
 ・・・・ロータリーソングの始まりとされる。
- ・2週間に1回の例会に集まれるなら、毎週集まれないはずはない、との理由から「週1回の開催」となった。1909年/カリフォルニア州オークランドクラブが毎週にした。この様に、今日のスタイルが確立されました。

出席報告

会員数：30名
 出席数：27/30名
 出席率：90.00%
 欠席者：3名（出席免除 1名 93.33%）
 来訪者：地区会員増強委員会 委員長 堀場様
 岐阜南RC 会長 浅野様

ニコニコBOX（敬称略）

堀場 巖：本日は、岐阜北R. Cの皆様にお目にかかる事が出来て光栄です。会員増強は、皆さんの熱意と情熱です。魅力ある例会、クラブ活動目指して、そして楽しい豊かな人生を目指してお互い頑張りましょう。本日は、宜しくお願い致します。

安藤 武司：浅野様、堀場様、本日は、宜しくお願い致します。

竹村 博之：原尾さん、本日の卓話、御世話になります。講師の堀場巖様、宜しくお願い致します。

原尾 勝：岐阜南R. Cの浅野会長様、堀場巖委員長様、本日は、誠に有難う御座います。

川島 明雄：いつも有難う御座います。

I. G. M活動報告（敬称略）

・林 隆行会員
 IGMの報告をさせて戴きます。4月21日金曜18時30分より当ホテル四川にてIGMを開催致しました。参加者は、世話人松野さん、永瀬さん、小椋さん、河村さん、小泉さん、安藤重広さん、私がリーダーの林です。

■ 今年度の活動報告**【社会奉仕活動】**

- ・若松学園への奉仕活動
 - 8月24日 サマーキャンプ（ジュース等差し入れ、参加）
 - 10月20日 学園祭（バザー用品の提供、参加）
 - 12月24日 クリスマス会（お菓子のプレゼント差し入れ、参加）
- ・献血例会 開催（4月12日）

【環境保全活動】

- ・長良川河畔清掃に参加（8月7日）

I. G. M活動報告 続き**【今後の活動、問題点について】**

- ・献血例会の参加者（特に献血できる人）が少なくなっているのでは、このままで良いか？他クラブでは、献血車を呼んで一般の人に献血を呼び掛けている。今後の参考になるか？
- ・若松学園の支援について
 卒業生のその後について知ってみたい。
 （立派に生活していれば、今後の支援の励みになる。）

【その他】

- 以前には、
- ・三谷学園で、散髪をした。
 - ・他クラブ合同で、希望ヶ丘学園にトランポリンを送った。
- 等の活動も有りました。

氷見RCでは、年に1回その年に優秀な成績、功績を果たした学生を表彰している。等、今後の社会奉仕活動に生かせる様な意見が有りました。来年度の、社会奉仕委員長さんの参考になれば、と思います。

幹事報告事項（敬称略）

1. ひろくんに心臓移植を という募金の依頼が来ております。詳細は、チラシの通りですので御協力出来る方は、是非お願い致します。
2. 岐阜北R. Cのチャーターメンバーで有ります前会員の荻谷 二郎さんが22日にお亡くなりになりました。本人並びに御家族の意向で家族葬でおこないますとの事でしたので御報告を控えさせて戴きました。享年94歳で御座います。御冥福をお祈り致します。

例会行事（敬称略）

卓話（10）

岐阜南R. Cの会員増強について
 卓話者：浅野現会長、堀場元会長

岐阜南R. Cが今年2月に創立60周年を迎えました。今期の初めは、80名の会員数。目標100名に20名足りない。なのに僅か半年で21名増となり100名という増強目標を達成

例会行事 続き

致しました。我々から見れば半年で21名増は、奇跡、ミラクルです。如何してこの様な軌跡が起こせたのか？きっと何かあるはずだと言う事でその何かをご教授戴きたくお越し戴きました。



次回例会のご案内

第1674回 例会 5月17日(水)
アシスタントガバナー訪問
卓話(12)
担当者：小森・榊原 会員

会報・広報 4月担当 原尾 勝